

放課後児童クラブでのクラスターの発生について（第1報）

令和3年5月29日（土）、本市南区内の市立小学校の放課後児童クラブにおいて、感染対策を行っている中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・5月25日（火）、陽性となった家族の濃厚接触者として、同小学校の放課後児童クラブを利用する児童1名がPCR検査を受検したところ、翌日、陽性が確認されました。
- ・このことから、前記児童の接触者として、同小学校の児童42名、教職員等及び児童館指導員21名のPCR検査を実施したところ、5月28日（金）に児童1名及び児童館指導員1名の陽性が確認されました。
- ・これを受けて、5月28日（金）、同放課後児童クラブを利用した児童33名のPCR検査を実施したところ、翌日、2名の陽性が確認されました。

⎧

5月26日結果判明：1名（5月27日公表）
5月28日結果判明：2名（5月29日公表）
5月29日結果判明：2名（5月31日公表）

⎫
- ・患者については、1名は宿泊施設で療養し、3名は療養先を調整中です。なお、1名は既に療養を終了しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外往来歴はありません。

2 患者概要

(1) 年代

区分	10代未満	60代	計
児童	4	—	4
児童館指導員	—	1	1
計	4	1	5

(2) 居住地 広島市

(3) 症状 軽症又は無症状